

団体名	熊本県立大学						
事業名	令和6年度熊本県立大学インターナショナルフェスティバル						
実施期間	令和6年11月9日						
場 所	熊本県立大学大ホール前						
参加者数	外国人 留学生	日本人 学生	地域住民 (留学生以外の 外国人)	地域住民 (外国人除く。地域の スタッフ含む)	申請団体 スタッフ	その他	合計
	20	120	30	170	10	0	350名

<実施内容>

熊本県立大学では、11月9日（土）の文化祭と併せて、異文化間の対話を促進することを目的とした文化交流イベント「インターナショナルフェスティバル」を開催しました。運営ボランティア27名を含む本学学生や留学生、小中高校生、近隣にお住まいの方、他大学の学生など、約350名が参加しました。

イベントは、日本人学生と留学生が国別にチームを組成し、各自が担当する展示ブースとプレゼンテーションスペースで自国の紹介を行いました。留学生の出身国である、韓国、中国、インドネシア、アフガニスタン、ガーナ、アメリカ合衆国の計6か国が用意され、子供向けの外国の遊び、伝統音楽や民族衣装の紹介、ポスターの展示、各国の食文化の紹介やお菓子のプレゼント、名前を現地の言葉に翻訳するなど、学生が企画・準備をした催しを通して来場者と交流しました。また、国際協力機構(JICA)も参加し、各国の展示ブースを巡るスタンプラリーを行いました。

来場者からは「普段は接する機会が少ない外国の方と会話することができて楽しかった」「ゲームを交えての交流は楽しく、外国の文化と触れ合えた」等のお声をいただき、中には「楽しくて一日中この場所にいたい」という高校生や、「全ブース回ったけど、もう一度回ってもいいですか?」と嬉しそうに受付に聞きに来る小学生達もいました。

<記録写真>



6か国のブースが出展



パフォーマンスやプレゼンも



スタッフ全員集合

<参加者からのコメント>

オリヴィア・ジョンソンさん（アメリカ）/Olivia Johnson

I thoroughly enjoyed the International Festival for many reasons. First, the event was organized very well. Expectations for the event were clearly communicated, and materials were always available to all students. I met many people from the community. I practiced my Japanese on multiple occasions, which was gratifying. Being able to see all the other international students' booths was a definite highlight. Speaking with a lot of the other students and learning about them was particularly memorable for me. During the festival I joined in games, dances, and learned about their languages. So, while I was happy to be able to share my culture with others, I was equally as happy that I could learn about other cultures as well.

平原 ちひろさん
/Hirahara Chihiro

今回のボランティアを通して、大変貴重な経験をすることができました。当日に向けて、グループで積極的にコミュニケーションを取り協力して取り組む過程がとても楽しかったです。また来年以降もこのような機会があれば、参加したいと思いました。

英語名称（英語版作成用）

団体名	Prefectural University of Kumamoto
事業名	Prefectural University of Kumamoto International Festival 2024